

第34回刈谷市障害者自立支援協議会議事録

日時 平成31年3月15日（金）午後3時30分～午後5時

場所 刈谷市役所 4階 401、402会議室

委員（敬称略）

<出席者>

| | |
|-------------------------------|---------|
| 愛知教育大学 | 都 築 繁 幸 |
| 医療法人成精会 | 垣 田 泰 宏 |
| 社会福祉法人 ひかりの家 （子ども部会長） | 大 南 友 幸 |
| 社会福祉法人 観寿々会 （地域支援拠点等検討部会長） | 堤 勝 彦 |
| NPO法人パンドラの会 | 岡 部 扶美子 |
| NPO法人くるくる | 中 井 啓 介 |
| 刈谷市障害者支援センター | 相 澤 道 子 |
| 刈谷市社会福祉協会 | 神 谷 典 利 |
| 刈谷市肢体不自由児・者父母の会 | 藤 井 孝 |
| 刈谷地域精神障害者家族会 | 長谷川 宏 |
| 刈谷地区心身障害児者を守る会 | 鈴 木 小 枝 |
| 愛知県立安城特別支援学校 | 都 築 正 徳 |
| 刈谷手をつなぐ育成会 | 篠 原 真由美 |

<欠席者>

| | |
|--------------|---------|
| 刈谷市身体障害者福祉協会 | 平 野 健 司 |
| 刈谷商工業会議所 | 河 内 利 夫 |
| 刈谷児童相談センター | 河 合 清 香 |
| 衣浦東部保健所 | 橋 本 靖 |
| 刈谷公共職業安定所 | 櫻 井 茂 文 |
| 刈谷市立刈谷特別支援学校 | 神 谷 建 喜 |
| 刈谷市教育委員会 | 木 野 昌 孝 |

（部会長）

| | |
|---------|---------|
| 就労支援部会長 | 坂 口 伊久磨 |
| 相談支援部会長 | 伊 澤 紀 明 |

(事務局)

| | |
|---------------|-------|
| 福祉健康部 部長 | 鈴木 克幸 |
| 福祉総務課 課長 | 村口 文希 |
| 〃 課長補佐 | 山岡 達也 |
| 〃 普及支援係長 | 近藤 誠二 |
| 〃 主任主査 | 北川 尚典 |
| 刈谷市基幹相談支援センター | 関 美智子 |

開会

資料の確認

- ・次第
- ・資料1 刈谷市障害者自立支援協議会 各部会スケジュール
- ・資料1-① 地域生活支援拠点等検討部会平成30年度後期活動報告について
- ・資料1-② 就労支援部会平成30年度後期活動報告について
- ・資料1-③ 相談支援部会平成30年度後期活動報告について
- ・資料1-④ 子ども部会平成30年度後期活動報告について
- ・資料2 平成31年度刈谷市障害者自立支援協議会 イメージ図(案)
- ・資料3 刈谷市障害者自立支援協議会 部会員名簿(案)

1 会長あいさつ

2 議題

(1) 平成30年度各部会の後期活動報告について

事務局 資料1により、各部会の目的及び開催状況、今後の予定について説明

ア 地域生活支援拠点等検討部会

部会長 資料1-①により説明

委員 窓口を24時間開いていた場合、ひと月に相談件数は想定でどのくらいになりますか。また、緊急を要した事例はありますか。

事務局 件数としては多くないと思います。夜間に相談に来る方が、障害の種類によって特定の人に片寄ってしまうのではないかと考えています。緊急を要するものとして虐待通報はありますが、夜間に呼び出されるケースはありません。

委員 3障害という話が出ましたが、地域生活支援拠点等検討部会の部会委員に身体の障害がある方がいないので、検討してくださると助かります。

事務局 グループホームの関係で1名部会員に追加する予定です。

委員 緊急時の受け入れについての事前登録が必要なのは分かりますが、事前登録の制度だと、対応できない人もいるのではないのでしょうか。

部会長 どのくらいの方が事前に登録していただけるのかは予想できませんが、データベースがあれば、相談する立場としては対応しやすいのは確かです。

会長 事前登録をしている自治体で参考になったものはありましたか。

部会長 相談の窓口の職員が対応するにあたり、事前登録がなかった場合は一から対応することになり、対応が非常に難しくなります。適切な対応をする為にも、事前の登録をすることは有効だと思います。

委員 登録しないといけないというのは、面倒という方もいらっしゃいましたが、やはり事前登録をしてちゃんと対応していただけるのはいいと思いました。

会長 垣田委員としては、緊急の定義や事前登録などの全国的な動きはご存知でしょうか。

委員 障害種別によって緊急の定義が変わってくる。私は精神科医だが、心身とよく似ていると言えれば似ており、医療と実際の生活面での緊急が密接にかかわりあっていて、切り離せないと思います。

委員 小さな事業所だと、忙しい、お金がかかるという理由で研修ができないという声があります。市全体の支援力の向上を考えたときに、市内の事業所全体で参考になる施設に見学に行ったり、研修会や勉強会をやったり、もし講師料が必要であれば市が負担するなどの環境を整えれば効率的だと思います。

イ 就労支援部会

部会長 資料の1-②により説明

委員 障害者雇用率の問題が報道されることもありましたが、刈谷市内で法定雇用率を満たしている企業や満たしていない企業などの統計は出ているのですか。

委員代理 ハローワーク刈谷主催で障害者雇用の連絡会を1月に開催させていただきました。その際に、各市別で障害者雇用率の達成企業の割合を出させていただきました。

委員 達成していないところに対して、具体的にどのような対策を行っているのでしょうか。

委員代理 雇用率を達成していない企業や、ゼロ人雇用、つまり、障害者を一人も雇っていない企業を、ハローワークの職員が訪問し、指導しています。また、ハローワークが行っている面接会を勧めたり、精神・発達障害者の雇い入れを勧めるために、セミナーや講座を勧めたりしております。

委員 セミナー等を勧めたことによって雇用率が上昇しているのでしょうか。

委員代理 簡単には上がっておりません。

部会長 指導のレベルも何段階かありまして、まずは雇用の計画を提出します。それでも雇用されない場合は、経営者などその企業の重役がその地域のハローワークへの呼び出しがあります。そのような方法で向上を図られています。

精神の雇用者数は全国的にも上がっていますが、定着率が低いことが課題となっています。愛知労働局のほうも、来年は500件の就労実習をする為、事業所の開拓を進めています。

委員 刈谷市として、知的・精神障害者の雇用についてどのように考えているのでしょうか。

事務局 現状から話しますと、2.3パーセントから2.5パーセントに雇用率が上がりました。今の刈谷市の規模では20人雇用する必要がある中で、21人を雇用しているというのが現状です。重度の方が2人いらっしゃる為、実数で表すと14人です。

委員 その中で精神障害の方は何人ですか。

事務局 1人です。身体は重度と、普通の方を合わせて13人です。

精神の方も健常者として雇用した後に手帳を交付された人です。

委員 刈谷市はどのようにしていくのか具体的に示してほしい。企業はペナルティーを払っているのに対して、市役所はこのままでいいのでしょうか。市役所の障害者雇用が進まない理由のひとつに、仕事の難しさが挙げられると思いますが、その中でも、できる仕事があるはずです。

委員 名古屋市は障害者雇用としての求人は出ているが、刈谷市の求人は見たことがありません。

事務局 職員の募集に、障害者枠があります。若干名という形で募集しております。

委員 知的障害者の雇用ゼロ人は寂しいですね。

事務局 教育委員会であれば1人雇っています。教育委員会と市は別で統計を取りますので、その人が市役所の配属になれば1人になります。

ウ 相談支援部会

部会長 資料1-③により説明

委員 相談支援部会で地域課題が出されていますが、課題を把握するだけでなく、解決したという報告を今後していただけると嬉しいです。

委員 親に障害があり、子供の世話ができなくなり、家庭が疲弊していくケースはありますか。

部会長 そのような場合、必要があれば高齢者の包括支援センターの方と連携を深めて対処していきたいと考えています。

会長 地域の課題としてどれだけ指摘が挙がっても、当事者の方々からすると、どれだけ前進したかの方が大事だと思うので、1項目でも具体的に改善された報告がなされると良いというご指摘と思います。

委員 これは相談支援部会だけの問題ではなく、自立支援協議会全体の問題であると思います。

エ 子ども部会

部 会 長 資料1-④により説明

委 員 教育支援計画の包含だけでなく、放課後等デイサービスや日中一時支援事業所向けの見学会を行う事ができることになりました。また、わたし手帳を刈谷市では普及が進んでいると思います。

来年度からは最初の個別懇談会において各市のサポートブック。刈谷市であればわたし手帳を懇談会の案内に付けていただくことにしたので、今後、さらに活用が広がると思います。

委 員 子育て支援セミナーが有効だという話なら、幼稚園や学校、PTA行事などでやることはできないものですか。

部 会 長 幼稚園や学校にはそれぞれが抱えている問題がある為に、そのテーマについての勉強会や研修会はそれぞれがすればいいと思います。子ども部会のセミナーは、保護者向けに障害のある子どもを育てることの負担の改善や希望につなげていきたいと考えています。

委 員 特別支援学校に通う子は障害のある子なので、そのようなセミナーなどはいくつもやっていますが、一般の学校では障害のある子は一部の子が対象になってしまいうため、それを取り上げて行うのは難しいと思います。

委 員 子育て一般の内容もできますので、可能ではあると思いますが、今後、テーマを広げるのか、絞るのかでも変わると思います。

事 務 局 資料2 平成31年度刈谷市障害者自立支援協議会 イメージ図(案)について説明

部 長 あいさつ

事 務 局 来年度の自立支援協議会の第1回目の開催は5月13日の月曜日です。

続きまして、皆様の任期は3年となっており、今期で満了となります。引き続き、各団体、事業所様から委員の推薦をいただきたいと思います。委員推薦書を期日までにご提出ください。

会 長 以上で第34回自立支援協議会を閉会します。